

# 「沖防波堤」災害復旧事業着工

## 早期完成を願い着工式開催

東日本大震災の津波により、大きな被害を受けた相馬港沖防波堤(全長2,710m)の復旧事業着工式が24日、相馬市内のホテルで国、県、市、町、港湾利用企業等約70名が参加する中、開催されました。

沖防波堤は、181函のケーソンのうち約9割の159函が転倒・傾斜し、現在も港の利用に大きな影響を与えています。このため平成24年夏までには消波ブロックの据付やケーソン仮置きなどにより一定の静穏度を確保し、平成27年度末の完了を目指します。



▲着工式の様子



▲室井邦彦国土交通大臣政務官



▲吉田泉復興大臣政務官



▲佐藤雄平福島県知事

### 沖防波堤

